

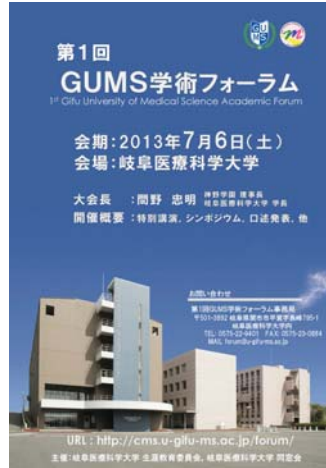


片瀨実行委員長の挨拶



セミナーの様子

第一回GUMS学術フォーラムが平成二五年七月六日土曜日に母校と共催で行った。会場は母校で卒業生七六名、在学生一二一名、教員四二名の参加でフォーラムを行った。



# 第一回GUMS学術フォーラム

# 群青の風

関門市平賀長峰795-1  
岐阜医療科学大学  
同窓会  
☎(0575)22-9401  
題字/岐阜医療科学大学学長  
間野忠明様



間野学長の挨拶

岐阜医療科学大学創立四〇周年記念式典・祝賀会が平成二五年九月二日土曜日に母校との共催で行った。会場である岐阜グランドホテルには、午前中より多数の参加者が来場された。当日の参加者は約二〇〇名となり盛大な会となった。しかし、同窓生の参加者が少なかつた為、今後参加しやすい環境を作る努力をすると共に、同窓生の皆様には、是非ともいろいろな会に参加いただき、同窓会を盛り上げて頂きたいと思う。



前列左：柴山元学科長 右：小林先生



余興風景

今回は少しでも式典・祝賀会の雰囲気味わって頂きたいと思いい当日の写真を掲載させていただきます。

## 創立四〇周年記念式典・祝賀会

## 学生自治会

私達学生自治会は、岐阜医療科学大学の学生生活の充実を図ることを目的に日々活動しています。

メンバーは毎年四月に各クラスから二名委員を選出し、約四〇名ほどで構成しています。主な活動内容は、新入生歓迎企画、岐療祭、謝恩会の三つの行事の企画・運営です。さらに、サークル援助金の査定を行ったり、サークルからの活動に関わる相談に随時対応したりなど、学生がより良い環境で課外活動を行えるようなお手伝いをしています。

活動の中で、最も積極的に取り組んでいるのは岐療祭です。岐療祭は、毎年一〇月下旬に開催され、初日に関市中池公園にて体育祭、二日目・三日目に本学にて文化祭を行います。この岐療祭が教職員、学生、地域の方々、そして卒業生の方々に楽しんでいただけるよう、

四月の発足時からステージ企画、模擬店、ゲストなどについて話し合い、連日準備を行っていきます。今年度で四年制大学として開学以来、八回目の岐療祭を迎えました。今年度は「この言葉で繋がろう〜わ〜」をテーマに、ハロウィン色をポスター、会場装飾、企画に取り入れ、これまでない雰囲気の岐療祭を作り出そうと活動してきました。当日は台風の影響で屋外ステージや模擬店が中止となる過去にない事態でしたが、テーマにある「わ」をチームとしての「輪」と認識し、委員全員で協力することで無事に終えることができました。また、同窓会の皆様には「卒業生と語り合おう」という在学生が卒業生のお話を聴くことができ、卒業生のお話を聴くことができ、普段の学生生活では聴く機会が無い卒業後のお話を聴く場を提供していただきました。ありがとうございます。

最後になります。が学生自治



岐療祭の様子

会は、本学の学生生活の充実を課外活動の面から達成できるように日々活動しております。今後、同窓会の皆様方にはご支援ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

## 国M六回生 同窓会

平成二五年一〇月一九日(土)  
J.R.岐阜駅前「ぶらっ采」にて、同窓会を開催しました。

「ずいぶん長い間同窓会やってないよねえ〜、やりたいねえ〜」というTさんの希望からはじまり、とりあえず近隣の方々だけでもと思い、声をかけたところ一名の参加となりました。一部は、学会・研修会などでよく見る顔ですが、中には三〇年ぶりの人も。学生時代、スラリと背が高く女子にモテモテだったO君も、三〇年経って横に大きく成長し、  
「あんただれ？」  
「俺やて」  
「うそ〜！」  
みたいな話から、大変な盛り上がりでした。  
「もっと頻繁にやれ！もっと人数を増やせ！幹事！」  
ということ、もう後には



引けません。国際医学M科六回生の皆様、一組でも二組でも、私に連絡先を教えてください。さい、お待ちしております。

メール [hpsawadaik@yahoo.co.jp](mailto:hpsawadaik@yahoo.co.jp)  
電話 〇五八二四七三三五五  
(澤田病院)

国M六回生 兼子 徹

## 同窓会を開催するにあたって

平成二四年九月二八日より  
愛知県名古屋市長 国際会議場にて日本放射線技師学術大会が行われました。私たち国際

医学総合技術学院診療放射線技師科五回生 通称「国R五」は卒業後三〇年を数え、日本放射線技師会に所属している同期の者が三〇年表彰を受けることになりました。そこで全国から同級生が名古屋に集結することを願い、同窓会を開催することとなりました。

最初に同窓会を開催するに当たり岐阜県在住の同級生四人が集まり、開催方法と連絡を話し合いました。しかし全国に散った仲間を集めることは口で言うほど簡単ではありませんでした。三〇年の月日は皆の所在を突き止めることから始まりました。大学OB会本部より卒業後の名簿を頂き、自宅電話番号と勤務先電話番号をたよりに、電話ローリング作戦を開始しました。私たちの頃は一クラス制で、六二名の同窓生全員への電話連絡はとても負担が多く消化しきれないため、電話要員を集めて担当者数名ずつを割



り振りしました。それと同時に名古屋市内での会場を確保するための手配を行いました。普段利用しない名古屋市内での会場探しは不安がありました。愛知県に勤務する同級生も幹事に誘い適当な会場候補を数件挙げてもらいましたが、どの候補場所も私たちは誰も行ったことはなく、料理の内容も、雰囲気もわからないところをインターネットの情報に頼りにとりあえず会場を確保。参加人数も決まらず皆の搜索も難航し前途多難ではありましたが、苦労したの

は電話連絡にて本人までたどり着くことでした。三〇年ぶりに掛ける電話では不審電話とおもわれたり相手にしてもらえなかったりすることもあれば、懐かしさのあまり長電話になってしまったこともあり。皆の根気と努力によりほとんどどの同級生の連絡先を確保できました。情報収集の方法としてはまず電話を掛けて本人の所在が分かったら、PCメールアドレスをゲットし、そのアドレス宛に同窓会の案内と現在の自宅連絡先および勤務先連絡先を幹事宛にメール返信をしていただきました。

楽しい宴会となりました。時間がたつのも忘れやっぱり同級生は気が楽で何も飾らず素直に楽しむことができ、本当に忘れられない再会となりました。

今回参加できなかった国R五の皆へ。再会チャンスはもう一度あります。平成二五年九月二一日(土)二二日(日)にかけて岐阜県で創立記念祝賀会があると聞きしています。もっと多くのみんなで集まり、楽しい時間を過ごしましょう。

国R五回生 河田 有弘

### 短三M―二 同窓会

去る、平成二五年五月一八日(土)一八・〇〇から名古屋市内にある、名鉄レッズジャック五Fももにて、第二回岐阜医療技術短期大学三M―二の同窓会を行いました。今回は、卒業二五年の節目でしたが、前回の二〇名より少ない一三



名の出席でした。その中には、恩師、三宅先生も参加して頂けました。また、今回は遠方(宮崎、富山)から参加してもらい、少ない人数でしたが、仕事の話、子供の話、学生時代に話した華が咲き充実した二時間を過ごすことが出来ました。前回から、一年半の年月が流れましたが、学生時代に戻ったかのような印象でした。

卒業後二五年の一つの節目の時期です。三宅先生も七三歳におなりになり、当時の教鞭を取られていた時と同じ年齢になり、初めて先生の気持ちが変わり始めました。居眠りしていた者、お喋りしていた者、授業をさぼってパチンコに行っていた者、今では一端の中堅職員です。油の乗った年齢です。これからも元気で若い者には負けないよう努力していくつもりです。

ただ、同窓会を行ってからは、それぞれの子供達の運動会の時期と被ってしまったことを悔やみます。今後は、色々な予定を加味して計画をしていきたと思います。

短M三回生 伊吹 幸一

### N短一回生 同窓会

清々しい秋晴れの一〇月六日、看護学科一回生の同窓会を開催しました。場所は名古屋マリオットアソシアホテルの五一階。名古屋を見下ろしながら三一名の同窓生と担任二名が全国から集まり、卒業



してから二〇年の年月を感じさせない会話やゲームを楽しみました。

同窓会開催までの準備期間はなんと八ヶ月。私たち一回生は全員で六三名です。卒業以来連絡が取れなくなっている人も多く、まずは住所名簿作成からとFace book上で同窓生グループを立ち上げ、少しずつ繋がっていく様は現代のIT環境の脱帽でした。この度、北は北海道、南は長崎県と全国各地から同級生の約半数が集まったのも驚きです。

同窓会当日はフランス料理を堪能しつつ様々に活躍している近況を聞いては驚いたり、仕事や家事・育児の励みになったりと会場あちらこちらから歓声も上がる中、坂口先生と水溪先生から看護師の仕事についてのお話や同窓会を継続することの意義など多くの貴重なお言葉を頂きました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、まだまだ物足りないメンバーはさらに場所を変え、お茶をしながら懐かしい思い出話や仕事での情報交換大会です。みなさん素敵な人生を歩まれていました。

そして、同窓会翌日には同窓会事務局のご厚意にて大学見学のお会を頂き、大学内の空気・景色を堪能し、二〇年の変化を懐かしみながら関市を後にしました。この場を借りて同窓会事務局の皆様にお礼を申し上げます。尚、同窓会が終了してからもFace book内でそれぞれが頑

張っている様子を伺い知ることが出来るようになっていきます。まだ、登録されていない方々お待ちしています！次回は松本市で開催の案も出ていますので今回事業により参加できなかった方は是非お会いしましょう。

(平成二四年一〇月)  
N短一回生 上田 一香

### 短R 一一回生 同窓会

九月二一日(土)に創立四〇周年記念式典の日程に合わせ、放射線技術学科一一回生の一組同窓会を一〇年ぶりに岐阜で開催しました。

学術大会や土曜日勤務の方、お子様の運動会等もあり、なかなか参加しにくい日を選んではまったにもかかわらず、関東から九州までの一六名(男七女九)もの方に参加して頂き、仕事の苦労話や子育ての話などで盛り上がり、楽



しいひと時を過ごす事が出来ました。また二次会では小野木先生にもお会いする事も出来ました。

参加者や、都合により欠席された方々からもまた開催してほしいという言葉頂き、幹事として嬉しい限りです。また近いうちに企画したいと思います。

【参加対象】  
放射線技術学科一一回生  
一組(三R一)

【案内状送付】  
四九名  
(返信内訳 出席一六名 欠



席一九名 宛名不明三名 連絡なし(一名)  
短R 一一回生 滝岡 秀紀

### 短R 一三回生 同窓会

平成二五年四月一三日、横浜にて短R 一三回生同窓会を行いました。毎年四月第二週にパシフィコ横浜で開催される放射線技術学会総会学術大会(JRC)と展示ホールで開催される国際医用画像総会展(ITEM)では、多くの同級生を見かけます。せっか

く学会に参加するのならいつか同級生で集まりたいという願いを実現すべく、まずは自分と繋がりがある同級生に呼びかけ、そこから知り合いに声を掛けてもらいました。四〇名ほどに声をかけ、当日横浜に集まったのは一四人でした。なかにはこの同窓会のためだけに横浜まで駆けつけてくれた仲間も数名いました。卒業してから一五年ぶりに会うため、みんなうまく話せるだろうか、誰かわかるだろうかなど、当日まで不安いっぱいでしたが、一五年の歳月を感じさせないほどみんなあの時のまま。懐かしい友達に会

えた喜びでスタートからテンションMAX。それぞれ家庭のこと、仕事のこと、学生時代のことを思う存分語り合いました。楽しい時間もあっという間に終わり、また元気に集まれるよう再会を約束して散会しました。今回呼びかけのツールとしてFacebookも使用しましたが、一三回生に限らずたくさんの卒業生を見かけます。同窓会のページもFacebookにありますし、興味のある方はのぞいてみてはいかがでしょう？懐かしい顔ぶれが待っていますよ！

短R一三回生 多湖 博史

#### 平成二四年度及び平成二五年度中退職者一覧

山城光俊	臨床検査学科	准教授	平成二五年三月三十一日
岡本祥成	看護学科	教授	平成二五年三月三十一日
野中浩幸	看護学科	准教授	平成二五年三月三十一日
松下延子	看護学科	講師	平成二五年三月三十一日
井堀亜希子	放射線技術学科	助教	平成二五年九月三〇日

#### 敬意を込めて



昨年八月四日同窓会草創期から役員に就任し様々な活動を行ってきた大塚誠氏が五七歳の若さで永眠されました。大塚氏は、前身校の国際医学総合技術学院を昭和五二年三月にご卒業後R科の同窓会「放射線同窓会」の副会長に就任されました。当時、M科も昭和五一年に設立された同科独自の同窓会「臨検友会」がありました。つまり、両科それぞれが同窓会を有していました。しかし、昭和五三年四月に両者が一本化して「国際医学総合技術学院O・B会」が誕生しました。この時大塚氏は監査に就任されました。これ以降、岐阜医療技術短期大学同窓会

を経て現在の岐阜医療科学大学同窓会に至るまで、長年に亘り顧問・会計等の役職を務められ同窓会に多大なる貢献をしていただきました。大塚氏は、人見知りは一切なく、面倒見が良かったので、多くの友人や知り合いがみえました。同窓会活動を進めて行く中で、困ったことがあれば、大塚氏に相談すると彼の幅広い交友関係の中から最適な人物の紹介を受け、その結果、常に最良な方法が選択でき、無事に終えることができました。ところで、なぜ若輩の私が諸先輩を差し置いて故人を偲ぶ文章を執筆することになったのか、その経緯を申し上げますと、大塚氏は同窓会の役員として共に活動をしてきた先輩に加え、私の職場の上司でもあるからです。職場でも人柄・面倒見の良さ・指導力の高さが優れており、私を含め多くの若者を成長させていただき

ました。大変感謝をしております。生前、大塚氏は人に弱みを見せることが大嫌いな方でした。病魔に侵され余命を医師から宣告された時も病に臆することなく、むしろ反対により一層の偉大な人物像を貫かれ、最後まで社会に復帰することを強く望んでおられました。大塚氏は常に同窓会活動を通じ、横の関係だけではなく、縦の関係も大きくしていきたくて仰ってました。ここで同窓生の皆様にお願いがあります。同窓会活動に積極的に参加していただき、困った時に助けてくれる先輩・同輩・後輩を多く作りましょう。

最後になりましたが、大塚氏には安らかに眠りたいだけと共に、今後の同窓会活動を見守っていただきたいと思えます。本当に有難うございました。

同窓会会計兼広報担当

野倉 伸夫

## 学生課だより

平成18年に開学した岐阜医療科学大学も、早いもので8年目を迎えました。  
最近の変更点として次の3点をお知らせ致します。

### 1) 学科名称変更 (衛生技術学科 → 臨床検査学科)

平成24年度より岐阜医療科学大学 保健科学部“衛生技術学科”が、“臨床検査学科”に名称変更致しました。  
臨床検査技師という職業をよりイメージしやすい学科名になりました。

### 2) オンライン学習システム導入について

平成25年12月より、在学生の学習支援の一環として、次の3種類のオンライン学習システムを導入致しました。

#### ①「今日の臨床サポート」

今日の臨床サポートは、専門医が書き下ろした約1,100の疾患、約200の症状・所見情報を掲載。

約18,000の薬剤情報は毎月更新されます。約1,300の検査情報を掲載。保険点数情報や臨床検査意義も参照可能です。

◆利用対象学科：臨床検査学科・放射線技術学科・看護学科・助産学専攻科

#### ②「ナーシング・スキル」

ナーシング・スキルは、看護技術を動画とE-ラーニングで確認・習得するオンラインツールです。現在259の看護技術を掲載しており、随時追加、更新されるため、常に最新の情報にアクセスすることが可能です。

◆利用対象学科：看護学科・助産学専攻科

#### ③「ナーシング・パスポート」

ナーシング・パスポートは、看護師国家試験の過去問を徹底的に対策し、学べるE-ラーニングツールです。先生から出されたテスト問題は、パソコンやタブレット、スマートフォンから実施することができます。自分の学習状況は図やグラフで表示され、領域ごとの得意・不得意が一目でわかります。国家試験過去問6年分を掲載し、独自の選択肢や苦手問題復習などの機能で国家試験の過去問題を徹底的に勉強できます。

◆利用対象学科：看護学科

### 3) 証明書申請について (お願い)

昨今の個人情報管理取扱いの流れに沿い、平成26年1月より本学でも証明書発行依頼受付時に“本人確認”を行うこととなりました。窓口での申請の際は免許証等身分証明書類の提示を頂き、郵送での申請の際は写しを同封頂くこととなります。お急ぎの方はお早目の申請をお願い致します。

## 《就職課だより》

平成二五年度 就職支援活動状況について

各学科就職委員と就職課を中心に、全学生対象の就職支援を実践しています。  
学生の質の向上のため、今年度は就職活動セミナーの新たな企画を二つ実施しました。一つは四年生全員に『スーツの身だしなみセミナー』、もう一つは四年生女子学生対象に『メイクアップセミナー』を行いました。日頃、身なりに気を遣っている学生たちもスーツやメイクアップ一つでイメージが変化することや周囲からどのようにみられるかを体験し学びました。

本年度の大学祭『岐療祭』企画は、同窓会と共催し、『卒業生と語ろう会』と題し、一年生から四年生までの全学生対象に、座談会を行いました。初企画ということ、また、台風接近という最悪状況の中で、参加していただいた十名の卒業生の方々には、大変感謝いたしております。参加した在学生から、「卒業後の仕事としての不安が、先輩とお話しでき、不安が解消され、自分の将来像のイメージが持てました」と感想を述べてくれました。次回も同様の計画をしています。型苦しくなく気軽に話ができる会として、継続していきたいと考えています。是非、同窓生皆様の参加をお待ちしています。

本来は、就職委員会及び就職課が同窓生の皆様の職場にお伺いし、求人をお願いするのが本意ですが、お伺いできないのが現状です。しかし、皆様からの求人の連絡が入りますと嬉しく感じ、ご活躍のお姿をぜひ拝見したいと思っています。母校は、国際医学から岐阜医療技術短大、そして岐阜医療科学大学と変わっています。本質は変わっていません。その中で育ってきている学生達も先輩方と変わらない校風を身に付け果立っていきます。今後とも皆様からの母校への変わらぬご指導・ご鞭撻をお願いいたします。  
(文責…就職課)



平成25年度就職委員と就職課メンバー



『卒業生と語ろう会』の様子

# 平成24年度 事業報告

## ○会議関連

平成24年 4月役員会 平成24年 4月26日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 神野学園評議委員会について
  - 2) 母校40周年記念事業について
  - 3) 寄贈図書について
  - 4) 予算について
  - 5) その他
    - ・同窓会PCのOS更新の見送りについて
    - ・平成24年度代議員会案内状および委任状について
    - ・本学学祭について（本会としての参画内容の検討）
    - ・役員、幹事、代議員の人選について
    - ・本学学生に対する皆勤賞などについて
    - ・本会シンボルマークについて
    - ・代議員の名簿について
    - ・本会会員の現状の紹介

平成24年 6月役員会 平成24年 6月27日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 大学祭について
  - 2) 卒業生のデータの取り扱いについて
  - 3) 代議員幹事会について
  - 4) その他
    - ・会報入稿締め切りについて
    - ・24年度同窓会役員の名刺作成について
    - ・学会などの機会に伴って行われる同窓会（県人会など）に対する助成について

平成24年 7月役員会 平成24年 7月25日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) ロゴマークについて
  - 2) 大学祭について
  - 3) 会報について
  - 4) その他
    - ・役員の一部不足に対する人選について
    - ・平成26・27年度の幹事・代議員改選について
    - ・名刺作成について
    - ・同窓会規約改定について
    - ・24・25年度の代議員・幹事の委嘱状について

平成24年 8月役員会 平成24年 8月29日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) ロゴマークについて
  - 2) 会報について
  - 3) 大学祭について
  - 4) 名刺作成について
  - 5) 同窓会の助成について
  - 6) 次回代議員・幹事改選について
  - 7) その他
    - ・周年事業について
    - ・教職員との懇談会について

平成24年 9月役員会 平成24年 9月20日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 大学祭について
  - 2) 名刺作成について
  - 3) 会報について
  - 4) その他
    - ・母校教職員との懇親会について
    - ・平成25年 9月21日開催予定の40周年記念事業について
    - ・次回定例会について

平成24年11月役員会 平成24年11月22日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 本学教職員との懇親会について
  - 2) 同窓会の助成について
  - 3) 平成24年度卒業記念品について
  - 4) その他
    - ・サーバーの管理料金が支払いについて
    - ・会報の進捗状況について
    - ・名簿の管理・校正について

平成24年12月役員会 平成24年12月20日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 会報「群青の風第14号について」
  - 2) 母校教職員との交流会について
  - 3) 会報の残部（100部）、不達について
  - 4) 母校教職員との交流会時の議題への回答について
  - 5) その他
    - ・平成24年度卒業記念品について
    - ・本会事務所について

平成24年 2月役員会 平成25年 2月27日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 1号館 大会議室

- 議 題
- 1) 母校開学40周年記念式典について
  - 2) GUMS学術フォーラムについて

平成24年 3月役員会 平成25年 3月28日(木) 19時～  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) GUMS 第1回学術フォーラムについて
  - 2) 平成24年度学位記授与式・修士証書授与式について
  - 3) 卒業記念品について
  - 4) 国家試験時の副食について
  - 5) 会報について
  - 6) その他
    - ・会員番号の導入について
    - ・創立40周年記念式典・祝賀会について

## ○活動関連

- ・会報「群青の風 第14号」発刊
- ・母校への寄贈図書  
平成24年度分として  
臨床検査学科 120,293円  
放射線技術学科 122,856円  
看護科 118,930円  
母校へ図書を寄贈
- ・第7回岐医祭への参加  
同窓会より粗品（LEDライトキーホルダー）を配布、および、パンフレットによる同窓会活動の紹介
- ・母校教職員との懇談会  
平成25年 1月25日 19時～  
岐阜グランドホテル 12F ローブルーム  
母校より20名、本会より13名が参加
- ・国家試験会場での副食配給  
臨床検査学科 110名 33,000円  
放射線技術学科 100名 30,000円  
看護科 95名 28,500円  
助産専攻科 12名 3,600円
- ・平成24年度卒業式  
平成25年 3月26日(火)に母校卒業式が行われ、本会より増田会長が参加  
また、卒業記念品として「岐阜医療科学大学同窓会」と名入れした、関の名産品『ハサミおよび爪切り』を本年度卒業生に配付

# 平成25年度 事業計画

- ①会報（群青の風）の発刊
- ②同窓会開催助成
- ③岐阜医療科学大学祭の協力・支援
- ④図書館への書籍寄贈
- ⑤国家試験の副食等の助成

- ⑥卒業記念品の贈呈
- ⑦ホームページの運用
- ⑧第1回GUMS学術フォーラムの開催・協力・支援
- ⑨母校創立40周年記念事業への協力・支援
- ⑩その他

平成24年度決算報告書及び平成25年度予算案

項目		平成24年度予算	備考	平成24年度決算	備考	平成25年度予算(案)	備考
収入の部	手持現金	458,711		458,711		198,988	
	繰越金						
	普通預金	1,989,607		1,989,607		4,246,042	
	定期預金	21,148,587		21,148,587		21,154,291	
	会費	3,900,000	15000円*260名	3,720,000	248名	3,600,000	15000円×240名
	雑収入	0		200,000		300,000	40周年会費 3000円×100名
	寄付金	0		0		0	
	定期利息	10,000		5,704		5,000	
普通利息	700		655		600		
合計		27,507,605		27,523,264		29,504,921	
支出の部	活動費	600,000		289,340		600,000	
	会議費	300,000		119,050		300,000	
	交通費	300,000		111,000		300,000	
	慶弔費	50,000		0		50,000	
	通信費	800,000	機関誌・業書等	525,665		800,000	機関誌・業書等
	備品費	100,000		0		100,000	
	消耗品費	50,000		49,154		50,000	
	助成費	1,500,000	卒業生記念品・助成	829,734		1,500,000	卒業生記念品・助成
	特別費	0		0		2,000,000	40周年記念事業
	渉外費	100,000		0		100,000	
	予備費	100,000		0		100,000	
	手持現金	600,000		198,988		600,000	
	普通預金	1,847,605		4,246,042		1,844,921	
定期預金	21,160,000		21,154,291		21,160,000		
合計		27,507,605		27,523,264		29,504,921	

協助力し行う事業が多数ありま  
今年度は、母校・同窓会と  
詫びいたします。  
が遅れましたことを、深くお  
詫びいたします。

編集後記

まず初めに今回会報の発行  
典・祝賀会を九月に行いまし  
た。今後も母校と協力し、い  
ろいろな事業展開をして行き  
たいと考えております。同窓  
生の皆様には、ご多忙とは思  
いますが、是非とも事業に多  
数参加していただきたくと思  
います。よろしくお願いまし  
ます。せっかくめぐり合った同  
窓生ですので、この出会い・  
絆を大切にしてみませんか。

同窓会助成金運用規程

- (目的)  
第1条 この規程は、岐阜医療科学大学同窓会（以下同窓会という）会則第4条第2号並びに第4号に基づき、本同窓会助成金運用規程にてし助成金運用を図る。
- (適応範囲)  
第2条 会員相互の親睦事業が有意義に、また、友好に活動できるよう助成をし、適応範囲については下記の項目を満たしていること。  
1. 卒業科・卒業回生が同じであること（卒業科・卒業回生の重複は可能）  
2. 都道府県・市区町村単位であること（都道府県・市区町村の重複は可能）  
3. 上記1.2.の申請があった場合、参加枠の外れた同窓生の参加も可能  
4. 申請により同窓会役員会若しくは幹事会で承認されたもの  
※各項目のいずれかに該当すればよい
- (義務・助成支出条件)  
第3条 助成金の支出にあたり下記のものを出発すること。  
1. 参加者の卒業学校・卒業回生・氏名・所属先・住所  
2. 全員で写った写真  
3. ホームページや機関誌に載せる原稿  
4. その他、同窓会事務局からお願いした物
- (助成範囲)  
第4条 適応範囲・第2条の詳細として助成範囲を下記のものとする  
1. 参加募集数に対し1割以上の参加の場合  
2. 参加人数が最低10人以上の場合（クラス単位は2割の出席）  
3. 同一事業で助成できるのは年度につき1回までとする  
4. 会員参加者の中の施設数は8カ所以上とする  
5. 申請により同窓会役員会若しくは幹事会で承認されたもの
- (助成金)  
第5条 助成金は下記のものとする  
1. 参加募集通信費実費（業書・封書等に関わる実費）を助成する。参加者においては1人につき、金1,000円助成する  
2. その他の活動の場合、同窓会役員会若しくは幹事会にて決定する
- (雑則)  
第6条 この規程の定めるもののほかの特別な事由が生じた時は、役員・幹事会で協議決定をする  
第7条 この規程は幹事会の議決を経なければ変更することができない。  
附則 この規程は平成22年4月1日より施行する

同窓会旅費規程

- 第1条 会長は同窓会業務のため関係役員・幹事に出張を命じることができる。  
第2条 前条により出張する場合には、次の旅費を支給する。  
鉄道などの運賃 実 費  
宿泊 実 費  
会 費 実 費  
日 当 役員会・幹事会で決議する
- 第3条 特別な事由による出張は会長の決裁にて支給することができる  
第4条 この規程の定めるもののほかの特別な事由が生じた時は、役員・幹事会で協議決定をする  
第5条 この規程は幹事会の議決を経なければ変更することができない。  
附則 この規程は平成22年4月1日より施行する

同窓会会計規程

- (目的)  
第1条 この規程は、岐阜医療科学大学同窓会（以下同窓会という）会則第7章第46条に基づき、収支状況・適切な報告の提供と能率的活動を図ることを目的とする。
- (適応範囲)  
第2条 この規程は同窓会の会計業務のすべてに適用する。
- (会計の原則)  
第3条 会則及び規程の定めにより処理をしなければならない  
第4条 同窓会の会計年度は会則の定めにより毎年4月1日より3月31日とする